

## 埠頭公社民営化で国交省

# 値上げ抑止策検討へ

国土交通省は六日、神戸などで運営コストの低減戸港などのコンテナターミナルを整備・管理する埠頭公社が民営化した場合、埠頭の利用料が上がらないような施策を検討する方針を明らかにした。多額の債務を抱える公社が株式会社化すれば「逆に利用料が上がる」との懸念があるため、

を促す。

参院国土交通委員会での末松信介議員（自民、兵庫選挙区）の質問

に、国交省の鬼頭平三港

局長が答えた。鬼頭

局長は「民営化して値上

げされては元も子もない」とし、公社と同等の

優遇策を施すとともに、

公社では制限されていて

る事業の多角化を可能に

した。ただ、五つある公社の

中でも、神戸港埠頭公社

の債務は九百億円と最

多で、民営化すれば、経

営の負担になる可能性が

ある。

公社が所有する岸壁や

ヤードを国が買い取る公

設民営方式の導入などを

求める意見もあるが、鬼

頭局長は「埠頭の再編・

集約をするなどしている

公社の債務圧縮策を応援したい」と述べるにとどまった。（足立 聡）